



■ 成長を振り返り、夢や目標を語る

エスペランス丸山で2月14日、町内の小学4年生の全児童257人が一堂に集い、「町2分の1成人式」を行いました。児童らは、これまでの成長を支えてくれた保護者や友達などへの感謝の気持ちやこれからの夢・目標を、学校ごとに歌や呼び掛けなどで発表しました。式を通して、仲間とともに10年間の成長を振り返り、将来に向けて精いっぱい頑張ることを誓いました。この会は町が進める幼保小中一貫教育プロジェクトの取り組みの一つです。

主な内容

- ②ページ 介護予防・日常生活支援総合事業
65歳以上の全ての方を対象に、4月から新たに始まる事業についてお知らせします。
- ⑦ページ 平成29年度の会員を募集
総合型地域スポーツクラブ「アクティブあぐい」の会員を募集します。
- ⑩ページ 平成29年度保育園の入園案内
満3歳を迎える自由契約児の入園を受け付けます。
- ⑫ページ 町県民税、所得税の申告
3月15日が期限です。必要な方は早めに申告しましょう。

65歳以上の皆さんへ 介護保険制度の一部が変わり、 4月から介護予防・日常生活支援総合事業が始まります

65歳以上の全ての方を対象とし、その方々が要介護状態にならず地域で自立した日常生活を送ることを目的に、町が実施する介護予防のための事業です。

事業のポイント

- ① 要支援の認定を受けた方が利用するサービスの一部（訪問介護・通所介護）と介護予防事業が、介護予防・日常生活支援総合事業になります。
- ② 要支援の認定を受けなくても「基本チェックリスト」（心身の状態や生活状況を確認するための質問用紙）を行うことにより、対象者と判定された方は、介護予防・生活支援サービス事業を利用することができます。

3月まで

介護予防サービス

■対象者 要支援1・2

■内容
 ▽福祉用具貸与
 ▽訪問看護
 ▽通所リハビリテーション など

現行どおり

▽訪問介護
 （ホームヘルプサービス）
 ▽通所介護（デイサービス）

移行



4月から

介護予防サービス

■対象者 要支援1・2

■内容
 ▽福祉用具貸与
 ▽訪問看護
 ▽通所リハビリテーション など

介護予防・日常生活支援総合事業

介護予防・生活支援サービス事業

■対象者
 ▽介護保険要支援1・2の認定を受けた方
 ▽「基本チェックリスト」で対象と判定された方

■内容
 ▽訪問型サービス（訪問介護）
 自分ではできない日常生活上の行為がある場合に、ホームヘルパーなどによる調理や掃除、洗濯などの支援が受けられます。

▽通所型サービス（通所介護）
 通所介護施設で、入浴や排せつ、食事などの日常生活上の支援を日帰りで受けることができます。また、運動機能、口くう機能の向上や栄養改善といったサービスも受けることができます。

介護予防事業

■対象者 65歳以上の全ての方
 ■内容
 ▽高齢者健康保持対策事業（宅老所）
 ▽各種健康教室 など

移行

一般介護予防事業

■対象者 65歳以上の全ての方
 ■内容
 ▽高齢者健康保持対策事業（宅老所）
 ▽各種健康教室 など

■問い合わせ先 健康介護課介護保険係 ☎(48)1111（内1125・1126）
 地域包括支援センター（役場内） ☎(48)1111（内1127・1128）

防災への意識改革 vol.289

☑ 防災行政無線の情報は電話でも 防災行政無線が聞き取りにくい場合は、☎(48)7030で確認してください。最新のメッセージを聞くことができます。

熊本地震体験談

震度7を2回観測し、甚大な被害をもたらした「熊本地震」から1年が経とうとしています。この災害を風化させず、皆さんに普段の備えに対する意識を高めてもらうため、熊本へ派遣した職員が現地で見聞きした事例を紹介します。

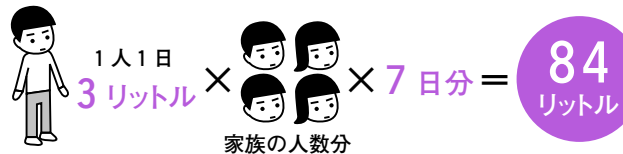
事例①「水がない！」

「本震後に断水し、翌朝スーパーやコンビニの水は売り切れていた。恐怖と疲労で空腹は感じなかった。ただ、喉は渴いた。その日は、嫁さんがもらってきたお茶で歯磨きをした」



→飲料としてだけでなく、衛生の確保、調理、し尿処理など、皆さんが思っている以上に水は必要です。飲料水の備蓄の目安は、1人1日3リットルといわれています。さらに、広い地域に甚大な被害が及ぶ可能性のある南海トラフ巨大地震では、「1週間分以上」の備蓄が望ましいとの指摘もあります。

備えておきたい水の量(4人家族)



事例②「ブルーシートがない！」

「本震のあった日、夜から暴風雨の予報だった。屋根が壊れていたから、急いでブルーシートを買いにいったが、どこも売り切れだった」



→災害後、水と同様に品不足になるのが、ブルーシートです。屋根瓦や窓ガラスの破損による雨漏り防止、室内を片付ける際の散乱物の一時退避などに大活躍します。購入する際には、ハトメ穴があり、紐を通して固定できるものを選びましょう。



ブルーシートの活用例

事例③「トイレがない！」

「4月で夜中はまだ寒く、すぐにトイレに行きたくなり近くの公園へ。公衆トイレは長蛇の列で、中に入ると便器だけでなく個室全体、通路、建物の裏側など足の踏み場も無いくらいに汚物が散乱していた」



→地震の備えといえば、水や食料などの備蓄に目がいきがちで、排せつ先となるトイレの備えが不十分な場合が多いです。

仮設トイレの設置は、多くの日数を費やします。また、排せつをためらうことで脱水症状やぼうこう炎、エコノミークラス症候群などの健康障害が生じます。そのため、非常用トイレ(簡易トイレや携帯トイレ)の備蓄も必要です。

備えておきたい非常用トイレの量(4人家族)



オアシススケッチ

Oasis sketch

●阿久比町産の大豆を使ったみそ造り



〈専用の機械で大豆をつぶす参加者たち〉

阿久比町産の大豆を使った「手作りみそ講習会」が2月2日、中央公民館で行われました。町が進める地産地消の取り組みの一つで「あぐいくらしの会」と「愛知県農村生活アドバイザー」が講師を務めました。

参加者たちは、武豊産の米こうじとスリランカの塩を混ぜたものに、専用の機械でつぶした大豆を入れてこね、空気が入らないように容器に詰めました。熟成され、おいしいみそが出来上がるのは秋ごろです。「初めてのみそ造りは楽しかった。早く食べたい」と話す参加者は、出来上がりが待ち遠しい様子でした。

●24年間の活動が認められる



〈これまでの活動について話す戸田さん(左)〉

民生委員・児童委員を長年務め、全国社会福祉協議会からの表彰状と厚生労働大臣からの感謝状を受けた戸田完さん(横松)が2月1日、町長室へ受賞の報告に訪れました。戸田さんは平成4年から8期24年にわたり民生委員・児童委員として、地域福祉の増進に努めてきました。

長く委員を続けられたのも家族の理解のおかげと感謝の言葉を口にする戸田さん。「活動する中でつらいこともありましたが、入学式や卒業式などで子どもたちの節目に立ち会えたことが良い思い出です」と笑顔で24年間の振り返っていました。

●地元の食材はおいしいね



〈6年2組での会食の様子〉

子どもたちに地元の食材や学校給食への理解を深めてもらえるよう、阿久比町でも学校給食週間(1月23日~27日)が実施され、小中学校で町内や愛知県内の食材を中心に使った献立が出されました。

期間中の1月26日には、町長と松下智子教育委員が東部小学校に招待され、6年生の子どもたちと一緒に阿久比町産のキャベツを使ったサラダや知多牛入りカレーなどを食べました。「今日はカレーのお肉が特別おいしかった」と笑顔で話す子どもたちは、地元の食材を使った給食をおいしそうに味わっていました。

●安全な自転車通学のために



〈信号のある道路を渡る練習をする児童ら〉

英比小学校で2月8日、中学校入学を控えた6年生の児童を対象にした「交通安全教室」が行われました。参加した54人の児童らは、町交通指導員から「ヘルメットのかぶり方」「車道の走り方」「交通ルールの遵守」などについて学んだ後、学校周辺の公道を使ったおおよそ1キロメートルのコースで自転車走行の練習をしました。

参加した児童は「自転車通学には不安があったけれど、いろいろ教えてもらって不安は減りました」と話していました。6年生を対象にした同様の「交通安全教室」は、毎年町内の全小学校で行われています。

オアシススケッチ

Oasis sketch

● 節分の豆で鬼を追い払え



〈鬼に向かって豆を投げる園児ら〉

宮津保育園で2月3日、年少児から年長児までの182人が、心の中の鬼を追い払う節分の豆まきを行いました。保育士が変身した「泣き虫鬼」「暴れん坊鬼」「寝ぼすけ鬼」が現われると、園児らは「鬼は外、福は内」と元気に豆を投げました。3匹の鬼が逃げ、ほっとしていると、強そうな赤鬼が登場。驚く園児たちは怖がりながらも、みんなで協力して豆を投げて追い払いました。

遊戯室に移動し、年長女兒による春の訪れを祝う福の神の踊りを楽しんだ後、健康や幸福を願って節分の豆を自分の年の数より一つ多く食べました。

● 防災に男女双方の声を生かして



〈参加者に自身の考えを述べる池田さん〉

あぐい女性の会などが主催する男女共同参画講演会が2月5日、中央公民館で行われました。静岡大学防災総合センターなどに勤める池田恵子教授が「男女共同参画の視点で取り組む防災」をテーマに話しました。

池田さんは80人の参加者を前に、東日本大震災などの経験をもとに「災害に強い地域を作り、被害を拡大させないためには、男女双方の視点と参加が不可欠」と熱弁しました。グループワークもあり、参加者らは地震発生後に予想される問題について話し合い、男女それぞれの声を生かした解決方法をグループごとで発表しました。

● 高齢者を見守る協定を結ぶ



〈第一生命の谷口さん(右)〉

町は高齢者の孤立死や事故を未然に防ぐため、2月10日に第一生命保険株式会社中京総合支社と高齢者の見守り活動に関する協定を結びました。支社長の谷口正吾さんらが役場を訪れ、協定締結書を交わしました。

協定により、第一生命の社員が町内でセールスを行う際、ポストに配達物がたまっているなどの異変に気付いたら役場に連絡することで、役場は早期に必要な支援を行えるようになります。谷口さんは「認知症について学ぶ社員の知識を生かして、地域の皆さんの役に立てるとうれい」と話しました。

● 給食センターを初見学



〈栄養士の話をも熱心に聞く園児ら〉

ほくぶ幼稚園の年少児が2月6日と7日に町給食センターを見学しました。2階から調理室内を眺め、調理員が給食を作る様子などを見学する園児らは、調理される約3,500人分の材料や調理器具の大きさに驚いていました。

見学以外に「大型ひしゃく1杯で何人分の給食がすぐえるか」といった栄養士からのクイズに答えたり、自分たちの背丈より大きい調理用のしゃもじやひしゃくに触れたりして給食について楽しく学びました。見学を終えた園児らは「おなかが減ってきた。早く給食が食べたいよ」と話していました。

オアシススケッチ

Oasis sketch

● しない! させない! 許さない! 飲酒運転根絶



〈宣言文を読み上げる町長〉

半田警察署管内（半田市、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町）では、県内の他の地域に比べ、飲酒運転による人身事故が多く発生しています。そのため、管内の全市町で飲酒運転を根絶する条例が制定・施行されました。

アイプラザ半田で2月2日、飲酒運転根絶決起大会が行われ、管内の首長と半田警察署長が「飲酒運転根絶宣言文」に署名しました。平成26年3月に他の市町に先駆けて条例を制定・施行した阿久比町を代表し、町長が宣言文を読み上げ、飲酒運転根絶を誓いました。

● 防犯パトロール隊の代表に感謝状



〈夜間のパトロール活動を行う防犯パトロール隊の皆さん〉

白沢台防犯パトロール隊代表の志村哲樹さんと東部コミュニティ防犯パトロール隊代表の金田一輝昌さんに、県警本部生活安全部長と半田警察署長の連名による感謝状が贈られました。今回、それぞれの地区や団体で青色回転灯装備車（青パト）を使った防犯パトロール隊の発足に貢献したことが評価されました。

町内では宮津、宮津団地、宮津山田、福住、福住園高台、高根台、草木、坂部、阿久比、植の10地区と東知多少年補導委員会、中日新聞防犯パトロール隊の2団体も地域の安全・安心を守るため、精力的に青パトを使った防犯パトロール活動を行っています。

知多半島春の国際音楽祭2017キッズ・プログラム阿久比町実行委員会企画

音楽物語「ピーターと狼」



ピーターと仲良しのネコ、小鳥、アヒルが力を合わせて、狼を退治します

楽しい音楽物語です。家族そろってお越しください。入場は無料ですが、整理券が必要です。整理券は社会福祉協議会（オアシスセンター3階）で配布しています。

♪日時 3月11日(土)午後1時30分開演

(午後1時開場)

♪場所 英比保育園

♪出演 Ensemble Kuu (アンサンブルクー)

磯貝恵 (フルート)

左古典子 (オーボエ)

岡林和歌 (クラリネット)

北川陽子 (ファゴット)

守光明子 (ピアノ)

吉田友紀 (お話)

♪主催 知多半島春の国際音楽祭阿久比町実行委員会

♪共催 知多半島春の国際音楽祭運営委員会

♪その他 詳細は主催者のホームページ (<https://www.facebook.com/ongakudaisuki.agui/>)
をご覧ください

♪問い合わせ先 ☎(48)5686 (大村)



「いつでも、どこでも、だれでも、いつまでも」楽しくスポーツを

総合型地域スポーツクラブ「アクティブあぐい」
平成29年度の会員を募集します

総合型地域スポーツクラブは、地域住民により自主的・主体的に運営されるスポーツクラブです。子どもから高齢者まで、さまざまなスポーツを愛好する方々が、それぞれの志向・レベルに合わせて初心者からトップレベルまで参加できるものです。

「アクティブあぐい」では、年間を通して多世代、多種目、多志向な活動を続けています。主役は“皆さん”です。クラブに参加してスポーツを楽しみませんか。年会費にはスポーツ保険の加入料を含みませんので、個々で保険に加入することをお勧めします。



活動の様子

■活動内容

▽定期的な活動（会員は無料で、非会員は1回300円で参加できます。）

種 目	場 所	(期間)開催日時	コメント
健康体操教室	草木公民館	(通年) 毎月第1・3水曜日 午後7時30分～午後9時	キュートなリズムにあわせ、心も体もリフレッシュしましょう
小中学生バレーボール教室	ふれあいの森体育室 草木小学校体育館	(通年) 毎週土曜日 午前9時～午後0時30分	初心者も大歓迎です
ヒップホップダンス教室	草木公民館 草木小学校体育館	(通年) 毎月第2・4水曜日 午後7時30分～午後8時30分	ダンスで素敵な汗を流しましょう
親子ビーチボールバレー教室	草木小学校体育館	(4月～8月) 毎月第1・3・5木曜日 午後7時30分～午後9時	子どもだけでも参加できます
ヨガ教室	草木公民館 中央公民館	(通年) 毎月第1・3金曜日 午後2時～午後3時30分 (通年) 毎月第2・4火曜日 午前10時～午前11時30分	心の中までリラックスできます
親子体操教室	ふれあいの森体育室	(通年) 毎週木曜日 午前10時～午前11時	親子で楽しく体を動かしましょう
健康教室	ふれあいの森体育室	(通年) 毎月第2・4火曜日 午後2時～午後3時	体幹を整える体操をします
グラウンドゴルフ	草木小学校運動場	(通年) 毎月第3・4日曜日 午前9時～午前11時	誰でも気軽に楽しめます
アクティブ教室	ふれあいの森体育室	(通年) 毎月第3日曜日 午前9時30分～午前11時30分	平成29年度はフラダンスです
小中学生剣道教室	丸山公園武道場	(通年) 毎週火・金曜日 午後6時30分～午後8時30分	初心者も大歓迎です
小中学生サッカー教室	板山グラウンド	(通年) 毎週土曜日 午前9時～正午	初心者も大歓迎です
吹き矢教室	ふれあいの森体育室	(通年) 毎月第2・4金曜日 午後1時30分～午後3時	集中力・心肺機能の向上に効果があります

▽その他の活動【会員は特別料金（教室は無料）で参加できます。】

種 目	(開催時期) 回数
体力テスト	(5月予定) 年1回
バスハイク	(8月予定) 年1回
グラウンドゴルフ大会	(10月予定) 年1回
ボウリング大会	(平成30年2月予定) 年1回
ミニテニス教室	(5月～9月) 全5回
ジュニア卓球教室	(7月・8月) 全5回
ジュニアスポーツ教室	(5月～平成30年2月予定) 全20回
ジュニア陸上教室	(5月～平成30年3月予定) 全10回
ジュニア剣道教室	(7月・9月予定) 全15回
ジュニアソフトテニス教室	(7月・8月予定) 全10回

- 受付開始日 3月1日(水)
- 受付日時 火曜日・木曜日・土曜日の午前10時～正午
- 場 所 アクティブあぐい事務所(阿久比スポーツ村クラブハウス内)
- 年会費 (スポーツ保険料は別)
▽大人 3,000円
▽シニア (65歳以上) 2,500円
▽ジュニア (中学生以下) 2,000円
- 問い合わせ先
アクティブあぐい (担当 竹内)
☎090(6617)9101

幼・保・小・中 一貫教育プロジェクト

本町には幼稚園が1つ、公立保育園が4つ、私立保育園が4つ、小学校が4つ、そして中学校が1つあります。（平成29年2月現在）

それぞれの園・学校が魅力ある保育・教育を推進しています。今月号からはその様子をお伝えします。

東部小学校では、今

東部小学校では環境学習の一環として、昭和59年（1984年）からヘイケボタルの飼育をしています。毎年、4月の終わりから5月の初めにかけて、1年生から6年生までの全児童で「幼虫が立派な成虫になるように」と願いを込めて、校内にあるホタルワールドに幼虫を放流しています。

6月中旬の夜には「ホタル鑑賞会」を行い、児童たちは放流したホタルが成虫になり、淡く光りながら飛ぶ姿を観察します。毎年行われる鑑賞会には、児童だけでなく、多くの保護者や地域の方も訪れています。

学習内容として、低学年はホタルの幼虫を観察し、体のつくりなどについて学びます。児童は幼虫の形を詳しくスケッチするなど、興味を持って学習に取り組んでいます。中学年は教室で幼虫を飼育し、命の大切さや生き物を育てる難しさなどを学びます。高学年は低学年に、ホタルの生態について説明します。低学年の児童が興味を持って聞けるように、紙芝居や劇、クイズなどで分かりやすいように工夫しています。

2学期の終わりには、4年生が3年生に対して「引き継ぎ式」を行い、3年生にホタルの飼育方法を教えます。それまで4年生が教室で大切に飼育してきたおよそ1,000匹の幼虫を、今度は引き継いだ3年生が教室で大切に育てていきます。

また、高学年の児童が所属する生き物委員会は、1年を通してホタルの飼育に携わっています。毎年6月には全校児童の前で「生き物集会」を行い、生き物委員会の活動やホタルの生態などについて発表します。

昨年の6月には、本町で開催された「ほたるサミット」に6年生児童が参加しました。学校で行っているホタルに関する取り組みを発表し、発表の最後に「ホタルを大切にする伝統を守りながら、いつか阿久比町をホタルでいっぱいになりたい」と決意を述べました。全国に阿久比のホタルについて発信するよい機会となりました。

今後も東部小学校では、ホタルを大切に育てていきたいと思えます。そして、ホタルと触れ合う中で、命を慈しむことのできる児童が育ってくれることを願っています。



ホタルの幼虫を放流する様子



ホタル鑑賞会の様子



ホタルの発表をする児童の様子



ほたるサミットでの発表の様子

阿久比町のオアシス 文化の泉

展示期間 3月1日(水)～14日(火)
庁舎1階ロビーにて展示しています。

絵画や彫刻など、町民のみなさんの力作を掲載する“阿久比町のオアシス 文化の泉”。掲載作品は庁舎などで展示も行います。次号に掲載する作品を募集しています。阿久比町在住の方であればどなたでも応募できます。どしどしご応募ください。

■**応募方法** 掲載してほしい作品などを中央公民館窓口までお持ちください。
(選考は社会教育課で行います。)

■**応募・問い合わせ先** 社会教育課公民館係
☎(48)1111 (内1501)

■書 (トリックアート)



「寿・寿老人」佐々木直さん



「夢空間」新美宏美さん



「早春花」竹内さち子さん

■狂俳

・秘伝の奥義書き残す

【巻物】

・将棋の悪手後を引く

【のつけ】

・千支の笑顔に元気満つ

【賀状】

・新婦の母の目が潤む

・目出度目出度の唄も出る

【祝言】

・土産の折で機嫌とる

【寿司】

・子育て支援で国が富む

・先人の遺訓に学ぶ

【米百俵】

・艶っぽい句で点かせぐ

・免許返納迫られる

【翁】

・流言飛語に尾ヒレつく

【風の便り】

・心新たに始動する

【松納め】

・野に山に積む雪眩し今朝の空

【折ノツケ】

竹内松風翁 米寿祝賀句会

狂俳英比会

南比左子
竹内眞一郎

久村登代子

山内和子

住ノ江雅子

竹内良太郎

鈴木和恵

青木康男

加藤莊吉

北村久美子

桜井龍夫

竹内邦彦

大村浩嗣

稲葉景久

お知らせ

Information

公務員合同採用説明会を開催

警察官・消防士・自衛官などの公務員に関する採用説明会です。開催日によって説明内容が異なります。

日時	場所	職種
3月7日(火) 午前9時30分～正午	美浜町役場	警察官・消防士・海上保安官・自衛官
3月11日(土) 午前9時30分～正午	東海市芸術劇場	消防士・国税局職員・税関職員・海上保安官・自衛官
3月18日(土) 午前9時30分～正午	雁宿ホール	警察官・消防士・海上保安官・自衛官

■ 問い合わせ先

自衛隊愛知地方協力本部半田地域事務所 ☎(21)0004

第4回子ども用品リユース市を開催

子どもの成長などに伴い、使わなくなった衣類やおもちゃなどの子ども用品を、無料で配布するリユース市を開催します。

■ 日時 3月17日(金)午前11時～正午

※ 大型用品の抽選は、午前11時30分から行います。

■ 場所 勤労福祉センター(エスペランス丸山)

[用品提供のお願い]

リユース市にご提供いただく子ども用品は、開催当日に会場でもお預かりします。(次回開催時提供用)

次の場所にリユースボックスを置き、随時回収していますので、ご協力ください。

役場(子育て支援課前)、保健センター、子育て支援センター“あぐいびっぴ”、卯ノ山児童館、町内各保育園、ほくぶ幼稚園

■ 問い合わせ先 子育て支援課子育て支援係 ☎(48)1111(内1124)

自衛官採用説明会を開催

■ 日時 3月8日(水)、22日(水)午後5時～午後7時

■ 会場 自衛隊愛知地方協力本部半田地域事務所(半田市宮路町)

■ 採用種目

▽一般幹部候補生

▽一般曹候補生・自衛官候補生

※ 全国各地の駐屯地・基地で勤務します。

■ 受験資格

【一般幹部候補生】

▽22歳以上26歳未満の方

▽20歳以上22歳未満で大学を卒業した方(平成30年3月卒業見込みの方を含む)または外国の学校を卒業し大学卒業に相当すると認められる方

▽28歳未満で大学院において修士課程を修了などした方(平成30年3月修了見込みの方を含む)

【一般曹候補生・自衛官候補生】

18歳以上27歳未満の方

※ 年齢は平成30年4月1日現在のものになります。

問い合わせ先

自衛隊愛知地方協力本部半田地域事務所 ☎(21)0004

ほくぶ幼稚園指導補助員を募集

■ 勤務内容 クラスの指導補助

■ 勤務時間 1日6.5時間

■ 資格 幼稚園教諭免許状

■ 時間給 1,130円

■ 応募方法 阿久比町臨時職員登録申請書(印鑑が必要・写真添付)と免許状の写しを、子育て支援課の窓口にて提出してください。申請書は子育て支援課の窓口にあります。町ホームページ(<http://www.town.agui.lg.jp/ka/rinsyokubosyu.html>)からもダウンロードできます。

■ 応募・問い合わせ先 子育て支援課幼児保育係 ☎(48)1111(内1123・1124)



平成29年度保育園の入園案内(満3歳の自由契約児)

満3歳(平成25年4月2日～平成26年4月1日生まれ)となる自由契約児の入園を受け付けます。願書の配布と受け付けは、子育て支援課で行います。入園希望者が募集人数を超えた場合は、抽選により入園を決定します。

■ 入園できる園 城山保育園

■ 募集人数 3人

■ 受付期間 3月6日(月)～10日(金)

■ 申し込み・問い合わせ先 子育て支援課幼児保育係 ☎(48)1111(内1123・1124)



お知らせ

Information

●第44回「人権を理解する作品コンクール」入賞者の作品展示

町内の小中学生から募集した「人権を理解する作品コンクール」で入賞した、ポスター、習字、標語の各作品を展示します。

■期間 3月6日(月)～17日(金)

■場所 中央公民館ロビー



展示の様子

問い合わせ先

住民福祉課社会福祉係
☎(48)1111 (内1122)

●検察審査会をご存じですか

交通事故や詐欺などの被害に遭い、警察や検察庁に訴えたが、検察官が加害者を起訴してくれない。このような不満を持っている方のために検察審査会があります。

検察審査会では、20歳以上で選挙権を有する国民の中から「く

じ」で選ばれた11人の検察審査員が、検察官が加害者を起訴しなかったことの善しあしを審査します。

相談は無料で、秘密は固く守られます。お気軽にご相談ください。

問い合わせ先

半田検察審査会事務局(名古屋地方裁判所半田支部内) ☎(21)0372

●ご寄付ありがとうございます

齋藤裕 様

「ふるさと阿久比応援寄付金(ふるさと納税)」で町に80万円をご寄付いただきました。

齋藤豪 様

「ふるさと阿久比応援寄付金(ふるさと納税)」で町に2万円をご寄付いただきました。

田中秀則 様

「ふるさと阿久比応援寄付金(ふるさと納税)」で町に1万円をご寄付いただきました。

間瀬政好 様

「ふるさと阿久比応援寄付金(ふるさと納税)」で町に6万円をご寄付いただきました。

武田正宣 様

「ふるさと阿久比応援寄付金(ふるさと納税)」で町に1万10

円をご寄付いただきました。

入村貴子 様

「ふるさと阿久比応援寄付金(ふるさと納税)」で町に1万円をご寄付いただきました。

井上智之 様

「ふるさと阿久比応援寄付金(ふるさと納税)」で町に3万円をご寄付いただきました。

近藤進 様

「ふるさと阿久比応援寄付金(ふるさと納税)」で町に2万円をご寄付いただきました。

石川泰敏 様

「ふるさと阿久比応援寄付金(ふるさと納税)」で町に1万円をご寄付いただきました。

編集後記

「今日はその日だな」「そうだな。うふふ」と、私の前をうれしそうに登校する2人の男子生徒。あの日とは…。そう、バレンタインデーのことです。男子生徒はもちろん、世の男性も気になる日ではないでしょうか。その日だけ頑張っても意味がないのは百も承知ですが、いつもより頑張ってしまう私。充実した1日を過ごし、手ぶらで帰宅すると日頃の頑張りが報われる出来事が。娘がチョコをくれるではありませんか。顔は平然を装ったものの、今回の初チョコに顔がにやけてしまいました。ふと、朝の男子生徒たちのことが頭をよぎりました。あの日はどうだったのでしょうか。ちょっと気になってしまいました。

ロビーコンサート

～憩いのひとときをあなたに～

ゆったりと音楽を聴き、ほんのり幸せな気分になりませんか?

今年度最後となる12回目は、弦楽器四重奏によるコンサートです。2本の“バイオリン”に深みのある“ビオラ”と温かみのある“チェロ”が加わり、心地よいハーモニーを奏でてくれます。ママ'sカルテットの皆さんは、子育て真っ最中で忙しいですが、地域の保育園や施設で演奏を行い活躍しています。ぜひ、聴きにきてください。



「住民税1%町民予算枠制度」
わくわくコラボ採択事業

【第12回】

♪弦楽器四重奏によるコンサート♪

■日時 3月15日(水)
午後0時15分～(30分間)

■場所 庁舎1階ロビー

■出演者 ママ'sカルテット(蒲池明香さん、後藤朋子さん、竹田亜也子さん、富田清香さん)

■曲名 歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」より
間奏曲、虹の彼方に
他



■問い合わせ先

Mオアシス(代表 近藤由美子)

☎(48)4947

町県民税 所得税 の申告は3月15日(水)までです

申告最終日の間際になると混雑が予想されます。申告はお早めをお願いします。

【申告会場】

■問い合わせ先

【町県民税】税務課住民税係 ☎(48)1111 (内1111)
【所得税・贈与税・消費税】半田税務署 ☎(21)3141

役場2階 会議室201

■受付時間

午前9時～午前11時30分
午後1時～午後4時

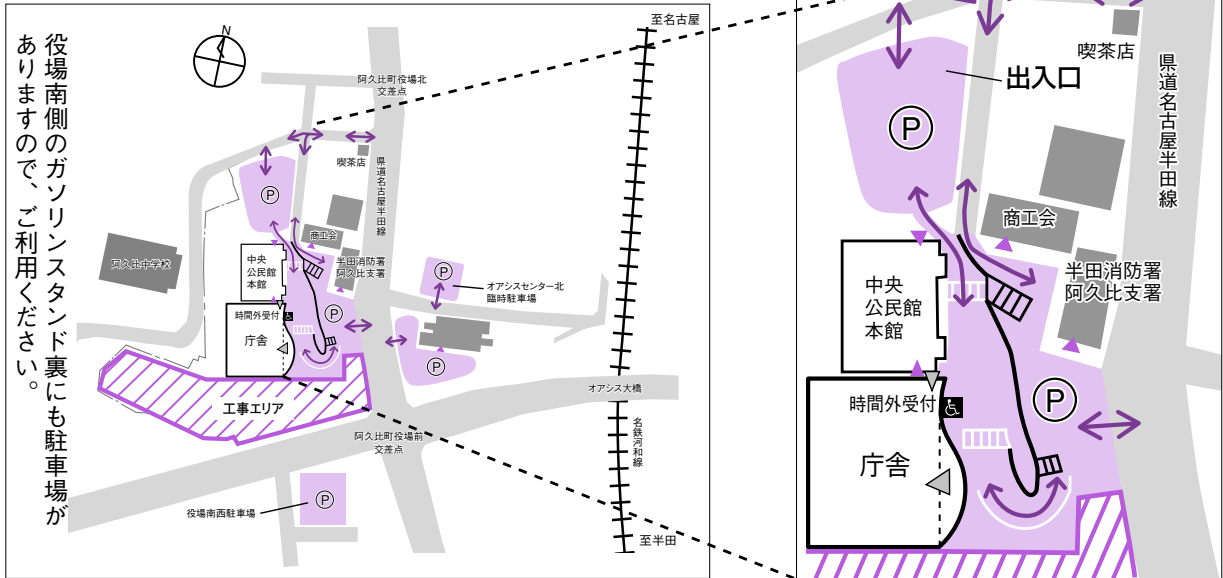
- ※ 土曜日、日曜日と時間外は受け付けできませんので注意してください。
- ※ 「住宅ローン控除の1年目の申告」「営業所得、土地建物や株式等の譲渡所得の申告」「青色申告」「消費税、贈与税の申告」は、阿久比町の申告会場では受け付けできません。住吉福祉文化会館へお願いします。

住吉福祉文化会館

■開設時間 午前9時～午後5時

- ※ 午後4時以降、混雑状況により案内を早めに終了する場合があります。
- 確定申告期間中、半田税務署の申告会場は住吉福祉文化会館となります。税務署内には会場を設けていません。
- ※ 土曜日、日曜日と時間外は受け付けできません。
- ※ 所得税、贈与税、消費税の受け付けを行います。町県民税の申告は、阿久比町の申告会場をお願いします。
- ※ 会場で職員は計算確認を行いません。

(役場周辺駐車場案内図)



役場南側のガソリンスタンド裏にも駐車場がありますので、ご利用ください。



阿久比町民憲章

- わたしたち阿久比町民は、ここに町民憲章を定め、よりよい町づくりに努めることを誓います。
- ◎ホタル飛びかう、豊かな自然を守ります。
 - ◎歴史と伝統を守り、教養を高めます。
 - ◎スポーツに親しみ、健康で明るい家庭をつくります。
 - ◎オアシス運動をすすめ、笑顔あふれるまちをつくります。
 - ◎ボランティア活動に、すすんで参加します。



人口と世帯



世帯数	10,389 (＋21)	1 月中の異動
人口	28,628人(＋38)	出生 18 転入 95
男	14,180人(＋14)	死亡 18 転出 57
女	14,448人(＋24)	

() は前月との増減数 平成29年2月1日現在



■発行/阿久比町(〒470-2292 愛知県知多郡阿久比町大字卯坂字殿越50 ☎0569(48)1111)
編集/総務部政策協働課

■阿久比町ホームページ <http://www.town.agui.lg.jp/>
資源を大切に!この用紙は再生紙を使用しています。

目の不自由な方が広報あぐいを利用できるような声の広報ボランティア「あいうえお」がCDに音記録音しています。録音したCDを利用希望者へ無料で送付しています。利用希望者は、下記までご連絡ください。

■問い合わせ先 町社会福祉協議会・ボランティアセンター☎(48)1111 (内1523)